

ロタウイルス 感染症	ロタリックス(1価) ワクチンの場合 生後24週まで	生後6週 1回目 2回目 生後24週まで 27日以上 ※1回目は生後6週～14週6日までに行う (初回標準接種期間 生後2か月～14週6日)
	ロタテック(5価) ワクチンの場合 生後32週まで	生後6週 1回目 2回目 3回目 生後32週まで 27日以上 27日以上 ※1回目は生後6週～14週6日までに行う ※2回目は生後28週までに行う (初回標準接種期間 生後2か月～14週6日)

B型肝炎 1歳未満	1回目 2回目 3回目 1歳未満 27日以上 1回目から139日(約5か月)以上の間隔をあける ※標準的な接種期間は、生後2か月から生後9か月までの間
--------------	--

Hib (インフルエンザ菌b型) 2か月～5歳未満	初回接種が2か月～7か月未満 (合計4回) ※1	2か月以上 初回1 初回2 初回3 追加 5歳未満 27日～56日 27日～56日 初回終了後、7か月以上13か月未満
	初回接種が7か月～1歳未満 (合計3回) ※1	7か月以上 初回1 初回2 追加 5歳未満 27日～56日 初回終了後、7か月以上13か月未満
	初回接種が1歳～5歳未満 (合計1回)	1歳以上 1回 5歳未満

小児 肺炎球菌 2か月～5歳未満	初回接種が2か月～7か月未満 (合計4回) ※2	2か月以上 初回1 初回2 初回3 追加 5歳未満 27日以上 27日以上 初回終了後、60日以上あけて1歳以上に
	初回接種が7か月～1歳未満 (合計3回) ※2	7か月以上 初回1 初回2 追加 5歳未満 27日以上 初回終了後、60日以上あけて1歳以上に
	初回接種が1歳～2歳未満 (合計2回)	1歳以上 1回目 2回目 5歳未満 60日以上
	初回接種が2歳～5歳未満 (合計1回)	2歳以上 1回 5歳未満

五種混合 ジフテリア・百日せき・破傷 風・不活化ポリオ・Hib 2か月から 7歳6か月未満	※3 2か月以上 初回1 初回2 初回3 追加 7歳6か月未満 20日～56日 20日～56日 初回終了後、6か月以上18か月未満 ※初回接種の標準的な接種時期：生後2か月から生後7か月までに開始
---	---

BCG 5か月～1歳未満	1回 1歳未満 ※標準的な接種期間は、生後5か月から生後8か月までの間
-----------------	--

水痘 1歳～3歳未満	1歳 初回 追加 3歳未満 初回終了後、6か月以上12か月未満 ※追加接種は3か月以上あけると接種可能
---------------	---

麻しん風しん (MR)	1期 1歳～2歳未満	1歳以上 1回 2歳未満
	2期 5歳～7歳未満	5歳以上 1回 7歳未満 ※小学校入学前の1年間(年度内に6歳になる方)

日本脳炎	1期 6か月～7歳6か月未満	6か月以上 初回1 初回2 追加 7歳6か月未満 6日～28日 おおむね12か月後 ※標準的な接種期間は、3歳から7歳6か月未満だが、生後6か月から接種可能 ※追加接種は6か月以上あけると接種可能
	2期 9歳～13歳未満	9歳以上 1回 13歳未満

二種混合 ジフテリア・破傷風 11歳～13歳未満	11歳以上 1回 13歳未満
--------------------------------	----------------

子宮頸がん HPV ヒトパピローウイルス (9価ワクチン)	15歳未満 2回	12歳になる年度初日 1回目 2回目 16歳になる年度末日 1回目から6か月～12か月の間隔をあける ※ただし、当該接種方法をとることができない場合は、初回接種から少なくとも5か月以上の間隔を置いて1回接種が可能 ※15歳になるまでの間に1回目の接種を行えば、2回での接種完了が可能です
	15歳以上 3回	12歳になる年度初日 1回目 2回目 3回目 16歳になる年度末日 2か月以上 3か月以上 1回目から6か月以上の間隔をあける ※ただし、当該接種方法をとることができない場合は、1月以上の間隔を置いて2回行った後、2回目の接種から3か月以上の間隔を置いて1回接種が可能

RSウイルス (母子免疫ワクチン) 妊娠28週0日～ 36週6日まで	28週0日 1回 36週6日
---	----------------

Hib
※1 初回2回目・3回目は1歳を超えると接種できません。
(追加接種は可能だが、初回接種の最後の注射終了後、27日以上(医師が必要と認めた場合は20日)の間隔をおく)

肺炎球菌
※2 初回2回目・3回目は2歳を超えると接種できません。また、初回2回目が1歳を超えた場合は、3回目を接種できません。
(どちらも追加接種は可能)

五種混合
※3 すでにHibワクチンまたは四種混合ワクチンで接種を開始している場合、残りの接種について、原則として五種混合ワクチンは使用できません。接種を開始しているワクチンと同じワクチンで残りの回数も接種します。